

令和4年度入学試験問題

地理歴史，公民

出題意図及び正答

問題1

出題意図

近世ヨーロッパで生まれた政治思想，政治体制および国際関係について，正しく理解しているかを問うている。

正答

| | |
|-----|-------------------------------|
| (1) | ① 国民 ② キリスト教 ③ 統治二論 ④ 政府 ⑤ 国王 |
| (2) | 略 |
| (3) | 略 |

問題2

出題意図

6～7世紀の東アジア情勢と国内の政治動向について正しく理解しているか，及び第二次世界大戦後のGHQによる日本の非軍事化・民主化政策について理解し，正しく説明することができるかを問うている。

正答

| | | | | | |
|-----|-------|-----|--------|-----|---|
| (1) | 憲法十七条 | (2) | 仏教 / ア | (3) | 略 |
| (4) | 労働組合 | (5) | キ | (6) | 略 |

問題3

出題意図

A 地理の基礎的知識である赤道上の2地点間の距離について、地図上の経線の読み取りから問うた。また赤道を中心としたアジア地域における気候分布と降水量について、気候帯を構成する気圧帯、これによってもたらされる季節変化などに関わる正しい理解を問うたものである。

B 中国におけるこれまでの人口政策と人口動態、今後の問題などに加えて、これら人口を支えてきた中国の農業分布と栽培作物、自然環境に関する基礎的事項を問うた。また中国と関連するアジア周辺地域各国について、産業別人口構成比や一人あたりGNIの数値を提示し、これら数値に示される地域性、経済情勢などを読み取る力を問うた。

正答

| | | | | |
|---|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|--------------------|
| A | (1) | (標準的な解答) 約6,666kmないしは約6,667km (赤道全周40,075 kmから算出する値も含み、およその距離として6600km～6700km (100の位で切り捨て切り上げ)の範囲内も正解とする) | (2) | ①=エ, ②=イ, ③=ア, ④=ウ |
| | (3) | 略 | | |
| B | (4) | D=高齢社会 E=降水 F=小麦 | | |
| | (5) | ① | カ=韓国, キ=中国, ク=ベトナム, ケ=バングラデシュ, コ=イラン | |
| | | ② | 略 | |

問題4

出題意図

沖縄の基地問題を地方自治(住民自治及び団体自治)の観点から適切に説明するとともに、その背景にある日米間の防衛協力体制の強化についても正確に理解しているかを問うている。

正答

| | |
|-----|---|
| (1) | 略 |
| (2) | 略 |
| (3) | 略 |

| | |
|-----|------------------------------------------------------------------|
| (4) | ①=日米安保共同宣言 ②=ガイドライン ③=周辺事態 ④=自衛隊 ⑤=テロ対策特別措置 ⑥=集団的自衛権 ⑦=重要影響事態 |
|-----|------------------------------------------------------------------|

問題5

出題意図

女性解放運動を推進した近代以降の倫理思想についての理解をもとに、現代における性別役割分業への批判やジェンダー論の展開を踏まえたうえでの社会生活の変化について問うている。

正答

| | |
|-----|-------------------------|
| (1) | ①=F ②=J ③=G ④=B ⑤=D ⑥=K |
| (2) | 略 |
| (3) | 略 |
| (4) | 略 |
| (5) | 略 |

問題6

出題意図

- A. 民主政治の諸特徴について問うとともに、多言語圏をかかえる国々、開発独裁国、社会主義国、イスラム教圏の国の統治原理について問うている。
- B. 国際収支の各項目の推移とその他の経済活動の指標の関係について、統計などの資料をふまえて問うている。

正答

| | | | | |
|---|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|---|
| A | (1) | ①=多数決 ②=全員一致 ③=拒否権 ④=基本的人権 ⑤=多数者の専制 ⑥=法の支配 ⑦=司法 ⑧=違憲審査権 ⑨=権力集中制 ⑩=階級対立 ⑪=大統領 ⑫=最高指導者 ⑬=経済発展 ⑭=開発独裁 | | |
| | (2) | 略 | (3) | 略 |
| B | (1) | イ | (2) | 略 |

令和4年度入学試験問題

地理歴史，公民

(世界史B，日本史B，地理B，現代社会，倫理，政治・経済)

注意事項

1. この問題冊子は試験開始の合図があるまで開いてはいけない。
2. 問題は「問題1」から「問題6」まで計6問である。この中から，世界史B，日本史B，地理B（問題1～問題3）のうち1問，現代社会，倫理，政治・経済（問題4～問題6）のうち1問の計2問を選択して解答用紙に解答すること。なお，「問題1と問題3」のように，同一教科の中から2問の選択はできない。

| 出題教科・科目 | | 問題番号 | ページ | 選択方法 | |
|----------|-------|------|----------|--------------|-----------------------|
| 地理 歴史 | 世界史B | 問題1 | pp.1-2 | 3問の中から1問を選択。 | 計 2 問 選 択 |
| | 日本史B | 問題2 | pp.3-5 | | |
| | 地理B | 問題3 | pp.6-7 | | |
| 公民 | 現代社会 | 問題4 | p.8-9 | 3問の中から1問を選択。 | |
| | 倫理 | 問題5 | pp.10-11 | | |
| | 政治・経済 | 問題6 | pp.12-13 | | |

3. 解答用紙は問題冊子とは別になっている。選択した問題1問につき，1枚の解答用紙を使用し，マスの中に^{おもて}表面から解答を始めること。
4. 解答用紙には，受験番号と選択した問題番号を記入欄に記入すること。受験番号の欄に，氏名を書いてはいけない。
5. 「(1)」「(2)」「①」のように，問題の下に設問が分かれているものについては，解答用紙の1マスを使い，その番号を記入してから解答すること。（例：A (1) ①□□）
6. 字数が指定されている問題と設問については，その字数内で解答すること。数字は1文字につき1マスを使用すること。「。」と「，」も1マスとして数える。
7. この問題冊子と下書用紙は持ち帰ってもよい。

| |
|-----------------|
| 前期日程 |
| 地理歴史，公民 |
| 問題用紙 13 頁中 1 頁目 |

令和 4 年度信州大学教育学部入学者選抜試験

問題 1 (世界史 B)

近世ヨーロッパでは、中世とは異なる新しい政治思想と政治体制が現れ、それらは 19 世紀に本格化する近代の基礎となった。次の史料 1-1 を読んで、以下の (1) ~ (3) に答えなさい。

史料 1-1

| | |
|-----|------------------------------|
| (ア) | |
| | (グロティウス『戦争と平和の法』 1625 年) |
| (イ) | |
| | (ロック『(③)』 1690 年) |
| (ウ) | |
| | (ボシュエ『聖書の言葉にもとづく政治論』 1709 年) |

(出典) (ア) 瀧倫彦「訳注：グロティウス『戦争と平和の法・三巻』(I)－『献辞』および『序論・プロレゴメナ』：『帝京法学』 26(2), 2010 年より作成 (一部改変)

(イ)・(ウ) 歴史学研究会編『世界史史料 5 ヨーロッパ世界の成立と膨張』岩波書店, 2007 年より作成 (一部改変)

(1) 史料 1-1 を読んで、(①) ~ (⑤) に適当な語句を語群から選びなさい。ただし、各語は 1 回のみ 使用すること。(例：⑥=○○○○)

| | | | | | |
|-------|------|------|---------|----|----|
| [語群] | | | | | |
| イスラーム | 宮廷 | 教皇 | キリスト教 | 国王 | 国民 |
| 政府 | 統治二論 | ユダヤ教 | リヴァイアサン | | |

| |
|-----------------|
| 前期日程 |
| 地理歴史, 公民 |
| 問題用紙 13 頁中 2 頁目 |

令和4年度信州大学教育学部入学者選抜試験

- (2) 近世ヨーロッパの政治状況および国家間の関係について、史料1-1の(ア)～(ウ)の内容と関連させて、次の語句を用いて350字以内で説明しなさい。ただし、各語を少なくとも1回は使用し、下線を付すこと。

| | | |
|------------|--------|-------|
| [語群] | | |
| ウェストファリア条約 | 主権国家体制 | |
| 絶対王政 | 名誉革命 | ルイ14世 |

- (3) (2)をふまえ、近世ヨーロッパの国際関係の特色を、東アジアの朝貢体制と比較しながら、150字以内で述べなさい。

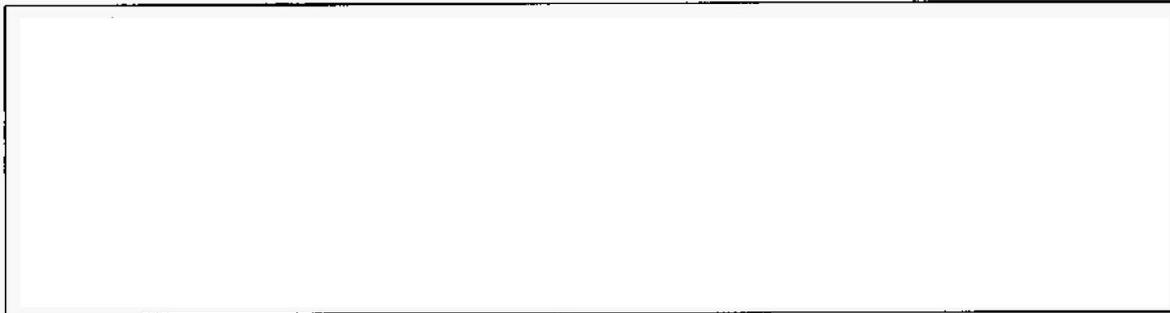
| |
|-----------------|
| 前 期 日 程 |
| 地理歴史，公民 |
| 問題用紙 13 頁中 3 頁目 |

令和4年度信州大学教育学部入学者選抜試験

問題2（日本史B）

A. 次の史料2-1を読んで，以下の（1）～（3）に答えなさい。

史料2-1



（注）1）四月の三日。2）逆らい背く。3）天皇の命令。

（出典）坂本太郎ほか校注『日本書紀 下』岩波書店，1965年より作成（一部改変）

（1） に入る語句を漢字で答えなさい。

（2）下線部（b）が指すものを漢字二字で答えなさい。また，それに関連して述べたものとして正しいものをア～エから一つ選び，記号で答えなさい。

ア. 高句麗の僧曇徴が来日して，紙・墨の製法や彩色の技法を伝えた。

イ. 鞍作鳥の作と伝える法隆寺金堂釈迦三尊像の整然とした厳かな表情は，百濟様式によるものである。

ウ. 6世紀中頃に多数の仏像・経論が後漢よりもたらされたが，物部氏はこれを外来の蕃神として退けようとした。

エ. 豪族による氏寺の建立が盛んになり，蘇我蝦夷は塔・金堂といった本格的な伽藍をもつ飛鳥寺を建立した。

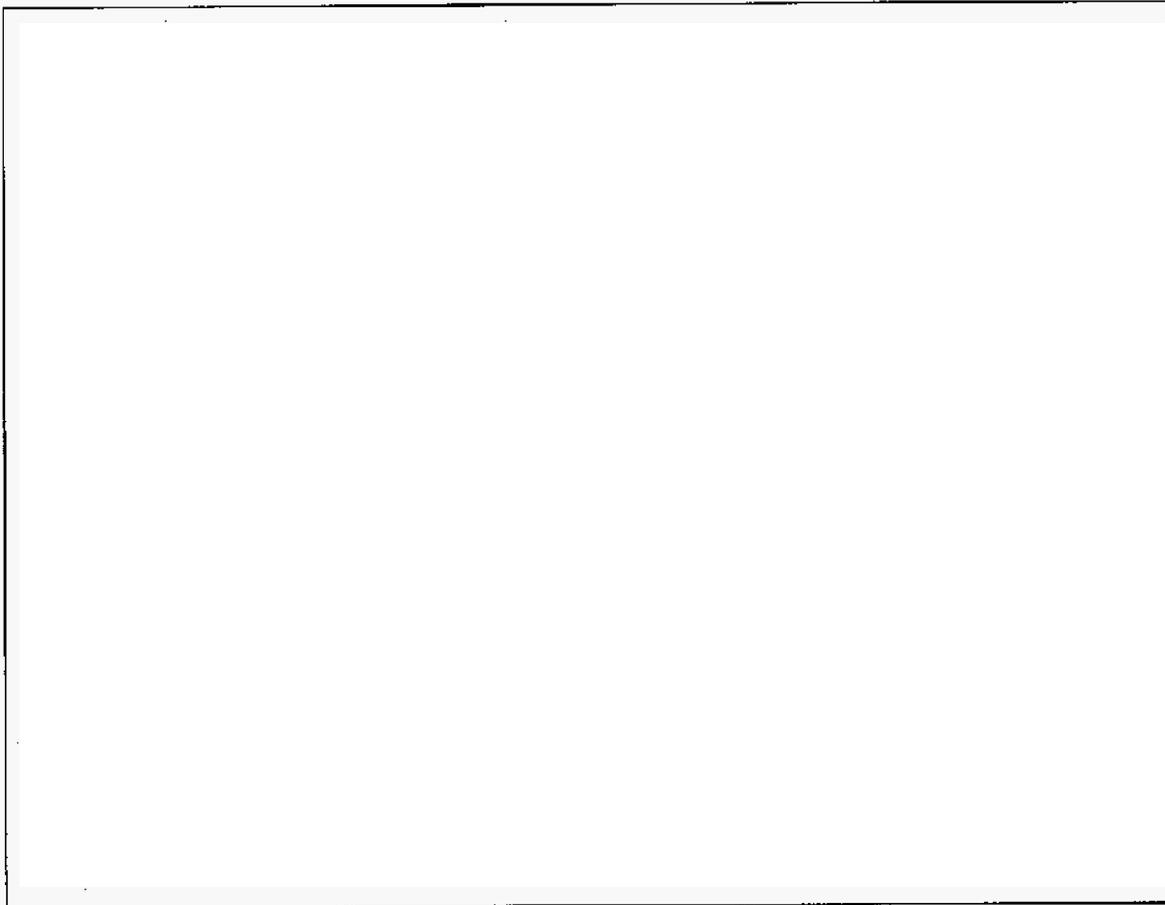
（3）上記の法令が制定された7世紀初頭には，国際情勢の変化にともない，新たな国家体制の整備が進められた。上記の法令に代表される，そのような政策が行われた意図について，中国・朝鮮半島の動向をふまえ，150字以内で説明しなさい。

| |
|-----------------|
| 前期日程 |
| 地理歴史，公民 |
| 問題用紙 13 頁中 4 頁目 |

令和4年度信州大学教育学部入学者選抜試験

B. 次の史料2-2を読んで，以下の(4)～(6)に答えなさい。

史料2-2



(出典) 大蔵省財政史空編『昭和財政史—終戦から講和まで—第17巻 資料(1)』東洋経済新報社，1981年より作成
(一部改変)

(4) に入る語句を，漢字四字で答えなさい。

(5) 下線部(d)に関連して，この時期に行われた教育政策として誤っているものを一つ選び，記号で答えなさい。

- カ. 学校教育法の制定により，六・三・三・四の新学制が施行された。
- キ. 官立の高等教育機関として，東京，京都に次いで東北，九州に各帝国大学が創設された。
- ク. アメリカの教育使節団の勧告により教育基本法が制定され，男女共学が原則となった。
- ケ. 都道府県・市町村ごとに，公選による教育委員会が設置された。

前期日程

地理歴史，公民

問題用紙 13 頁中 5 頁目

令和 4 年度信州大学教育学部入学者選抜試験

(6) 下線部 (e) に基づく経済の民主化政策について，次の語句と関連づけながら，400 字以内で説明しなさい。ただし，各語を少なくとも 1 回は使用し，下線を付すこと。

[語群]

過度経済力集中排除法 寄生地主制 軍国主義

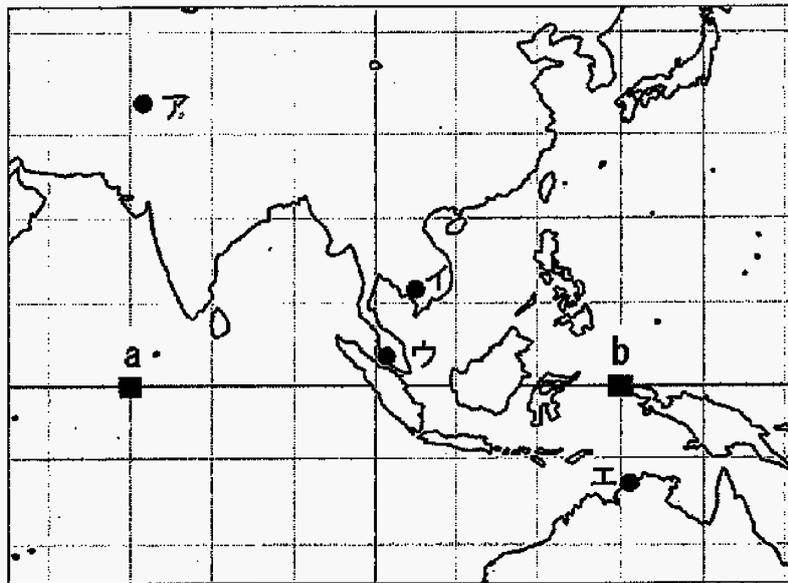
財閥 自作農創設特別措置法

| |
|-----------------|
| 前期日程 |
| 地理歴史，公民 |
| 問題用紙 13 頁中 6 頁目 |

令和4年度信州大学教育学部入学者選抜試験

問題3 (地理B)

A. 次の図3-1，表3-1を見て，以下の(1)～(3)に答えなさい。



(経線は10度間隔)

図3-1

表3-1

| 地点 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|
| ① | | | | | | | | | | | | |
| ② | | | | | | | | | | | | |
| ③ | | | | | | | | | | | | |
| ④ | | | | | | | | | | | | |

(単位：mm)

(『理科年表 平成28年』より作成)

- (1) 図3-1中の地点aと地点bのおよその距離を答えなさい。
- (2) 表3-1中の①～④は，図3-1中のア～エのいずれかにおける月別降水量の平年値を示したものである。①～④に該当する地点をア～エから選び記号で答えなさい。(例：⑤＝ヒ)
- (3) 図3-1の地域に明瞭な雨季と乾季の変化をもたらす主要な気圧帯の特徴とその季節変化について，次の語句を用いて200字以内で説明しなさい。ただし，各語を少なくとも1回は使用し，下線を付すこと。

【語群】

亜熱帯 雨季 12月 上昇気流 低圧帯

| |
|-----------------|
| 前 期 日 程 |
| 地理歴史，公民 |
| 問題用紙 13 頁中 7 頁目 |

令和 4 年度信州大学教育学部入学者選抜試験

B. 以下の (4) (5) に答えなさい。

(4) 中国の人口と農業を説明した次の文章中の (D) ~ (F) に入る，最も適当な語句を答えなさい。(例：G=○○○○)

中国の人口は 2018 年にはすでに 14 億人を超え，2020 年の時点では世界人口のおよそ 5 分の 1 を占める。1970 年代末からとられた一人っ子政策によって，人口の急増は抑えられたが，一方で 2020 年代には老年人口が増加し，その人口が全人口の 14% 以上を占める (D) に向かうことが予想されるなど新たな問題が発生しつつあり，近年では人口抑制政策の緩和も行われている。またこれら多くの人口を支えるための農業は，広大な国土において，地域の自然環境に応じて行われてきた。ホワイ川 (淮河) とチンリン (秦嶺) 山脈を結ぶ線を境として，この線より南側では豊富な (E) を生かした稲作が盛んであり，一方北側では畑作を中心に農業が行われている。このうち華北平原での食料生産については，(F) や大豆，トウモロコシの栽培が盛んである。

(5) 次の表 3-2 中のカ～コは，イラン，韓国，中国，バングラデシュ，ベトナムのいずれかの産業別人口構成比 (%) と 2018 年における 1 人あたりの国民総所得 (GNI) (ドル) を示したものである。

- ①カ～コと各国との組合せについて答えなさい (例：サ=○○○○)。
- ②またその判断理由について 150 字以内で説明しなさい。なお解答の順序は問わない。

表 3-2

| |
|--|
| |
|--|

(産業別人口構成比については『データブックオブ・ザ・ワールド 2019 年』二宮書店，2019 年より作成。統計年次はバングラデシュが 2013 年，イラン，中国，ベトナムが 2015 年，韓国が 2016 年。1 人あたりの GNI については『世界国勢図会 2020/21 年版』公益財団法人矢野恒太記念会，2020 年より作成。)

| |
|-----------------|
| 前期日程 |
| 地理歴史, 公民 |
| 問題用紙 13 頁中 8 頁目 |

令和4年度信州大学教育学部入学者選抜試験

問題4 (現代社会)

次の文章を読んで、以下の(1)～(4)に答えなさい。

(出典) 名護市役所ホームページ「移設問題の動向(年表)」より作成(一部改変)

| |
|-----------------|
| 前期日程 |
| 地理歴史, 公民 |
| 問題用紙 13 頁中 9 頁目 |

令和4年度信州大学教育学部入学者選抜試験

- (1) 下線部(a)の「日米地位協定」について、次の語句を用いて150字以内で説明しなさい。
ただし、各語を少なくとも1回は使用し、下線を付すこと。

[語群]

思いやり予算 裁判権 捜査権 駐留経費

- (2) 下線部(b)と(e)にかかわって、わが国の「環境影響評価(環境アセスメント)制度」について100字以内で説明しなさい。

- (3) 下線部(c)の「問題」について、「地方自治の本旨」という観点から、次の語句を用いて200字以内で説明しなさい。ただし、各語を少なくとも1回は使用し、下線を付すこと。

[語群]

行政訴訟 首長 住民自治 住民投票 団体自治

- (4) 下線部(d)の「防衛協力体制」について説明した次の文章中の(①)～(⑦)に入る適切な語句を語群から選びなさい。(例:⑧=○○○○)

冷戦後の1996年に出された(①)では、日米安保体制の重要性が再確認され、翌年にはより密接な防衛協力を定めるために、(②)の見直しが合意された。そのねらいは、日本の平和と安全に重大な影響を与える(③)の際の防衛協力強化であり、1999年には(④)がアメリカ軍の後方地域支援を行うとする(③)法などが成立した。2001年のアメリカ同時多発テロを契機に、同年には(⑤)法が制定され、2003年のイラク戦争に際しては、イラク復興支援特別措置法により、(④)が海外に派遣された。2014年には(⑥)の限定的行使容認が閣議決定され、翌年の(②)見直しでは日米防衛協力の範囲が拡大された。これにより「日本周辺」とされていた地理的制約が撤廃され、(③)法が(⑦)法に改正された。

[語群]

ガイドライン 自衛隊 集团的自衛権 周辺事態 重要影響事態
存立危機事態 テロ対策特別措置 日米安全保障条約 日米安保共同宣言

| |
|------------------|
| 前 期 日 程 |
| 地理歴史，公民 |
| 問題用紙 13 枚中 10 枚目 |

令和4年度信州大学教育学部入学者選抜試験

問題5 (倫理)

次の文章を読んで、以下の(1)～(5)に答えなさい。

生徒A：この前、授業で話題になったJ. ルソーの『①』を図書館で借りて読んでみました。

生徒B：僕は、J. ルソーの『②』を読んだよ。(a)「一般意志」という考え方が難しかったなあ。この本を翻訳した(b)中江兆民のことを以前授業で習ったけれど、「いまの日本は兆民が考えていたような「民権」が実現された社会といえるのかなあ」なんて考えながら読んでいたら、すっかり夢中になってしまったよ。

生徒A：私は『①』の中でとても気になる部分がありました。第5編の「ソフィー — 女性について」というところです。その中で「女性はとくに男性の気に入るようになるために生まれついている」とルソーは書いているのです！現代ではとても受け入れられる話ではないと思います！

先生：その部分については、メアリ・ウルストンクラフトという18世紀の思想家が『③』という著書の中で批判しているよ。初期のフェミニズム思想がこの当時既に形成されていたのだね。

生徒B：今日の授業で出てきたJ. S. ミルは19世紀の思想家だから、彼が書いた『④』はその後ということですね。

先生：そうです。ミルの思想が女性参政権の確立に影響を及ぼしたと説明したけれど、その萌芽は既にウルストンクラフトに見ることができるね。もちろん、日本を含む多くの国では、女性参政権が認められるのは20世紀に入ってからだけだね。

生徒A：日本では、『⑤』を刊行した平塚らいてうらによる女性解放運動を経て、第二次大戦後によりやく女性参政権が認められます。でもフランスではちょうどその頃S. ボーヴォワールの『⑥』が発表されています。「人は女に生まれず、女になるのだ」という言葉は、私にとって衝撃でした！

生徒B：ボーヴォワールのその言葉は「ア」という意味だから、その後のジェンダー論や性別役割への批判といった考え方に通じるものですね。

先生：その通りです。ジェンダー論にもとづく性別役割の見直しは日本でもとても重要な課題で、これによって現代の家族の形は大きく変わってきていますね。

生徒A：それに加えて、セクシュアリティ(性愛・性のあり方)についての考え方も変化してきました。LGBTという言葉は広く知られるようになりましたが、世界には同性婚が認められている国があったりして、(c)「今後は日本の家族の姿もこれまで以上に大きく変化する」と思います。

生徒B：そういえば、今日の授業で出てきたJ. ベンサムも功利主義の立場から同性愛を擁護していたことが知られていますね。

先生：そうだね。そう考えるとますます「倫理」を学ぶことの意義が明らかになるね。これからもしっかりと勉強していこうね！

生徒A・B：そうですね！

| |
|------------------|
| 前期日程 |
| 地理歴史，公民 |
| 問題用紙 13 枚中 11 枚目 |

令和 4 年度信州大学教育学部入学者選抜試験

(1) 文中の空欄①～⑥に入る語句を下記の A～K から選びなさい。(例：⑦=Z)

| | | | |
|----------|---------|------------|--------|
| [語群] | | | |
| A エチカ | B 女性の解放 | C 法の精神 | D 青鞥 |
| E 啓蒙とは何か | F エミール | G 女性の権利の擁護 | |
| H 白樺 | I 人間本性論 | J 社会契約論 | K 第二の性 |

(2) 下線部(a)の「一般意志」について，次の語句を用いて 200 字以内で説明しなさい。
ただし，各語を少なくとも 1 回は使用し，下線を付すこと。

| | | |
|------|-------|------|
| [語群] | | |
| 全体意志 | 直接民主制 | 特殊意志 |

(3) 下線部(b)の中江兆民が唱えた「民権」についての考え方を 100 字以内で説明しなさい。

(4) 本文中の会話をふまえて，

| |
|---|
| ア |
|---|

に入ると考えられる文章を 100 字以内で書きなさい。

(5) 下線部(c)について，具体的な変化を 200 字以内で説明しなさい。

| |
|------------------|
| 前期日程 |
| 地理歴史，公民 |
| 問題用紙 13 頁中 12 頁目 |

令和4年度信州大学教育学部入学者選抜試験

問題6 (政治・経済)

A. 次の文章を読んで、以下の(1)～(3)に答えなさい。

民主政治では、多くの場合、政治的意思決定は(①)で行われる。(②)での決定を求めると、一人ひとりが(③)を持つことになり、決定が困難になるからである。しかし(①)による決定が少数派の(④)を侵害するなら、それは(⑤)であり、(⑥)に反することになる。そこで、(⑦)が(⑥)にもとづいて(⑧)を行使し、立法や行政に対する抑制機能を果たすのである。他方、異なる言語圏をかかえるベルギーやスイスでは、民主政治の制度の中に、(a)少数派との共存を重視する仕組みが取り入れられている。これらはいずれも(⑤)を克服するための制度的な試みである。

これに対し、単一政党が支配する(⑨)は、主に社会主義国で見られる。社会主義体制では、(⑩)が解消されるため、複数政党制は不要となると考えられている。また、イランのように(⑪)と議会は国民によって選ばれるが、それと並んで国民から選ばれる専門家会議が(⑫)を選出する国も存在する。さらに、中南米やアジアなどには(⑬)を重視して国民の(④)を制限する(⑭)体制も存在する。特に、(b)韓国、台湾、インドネシアについては(⑬)を実現した後の政治的展開にも注目する必要がある。

(1) 文中の(①)～(⑭)に入る適当な語句を語群から選びなさい。(例：⑮=〇〇〇)

| | | | | | |
|-------|------|--------|-------|--------|------|
| [語群] | | | | | |
| 違憲審査権 | 階級対立 | 開発独裁 | 基本的人権 | 拒否権 | 経済発展 |
| 権力集中制 | 権力分立 | 最高指導者 | 司法 | 首相 | 全員一致 |
| 大統領 | 多数決 | 多数者の専制 | 法の支配 | ポピュリズム | 世論 |

(2) 下線部(a)の「仕組み」について、次の語句を用いて100字以内で説明しなさい。ただし、各語を少なくとも1回は使用し、下線を付すこと。

| | | | |
|------|-----|-------|-----|
| [語群] | | | |
| 合意 | 自治権 | 多数者支配 | 連邦制 |

(3) 下線部(b)の国や地域で1980年代以降に見られた「政治的展開」について100字以内で説明しなさい。

| |
|------------------|
| 前期日程 |
| 地理歴史，公民 |
| 問題用紙 13 頁中 13 頁目 |

令和4年度信州大学教育学部入学者選抜試験

B. 日本の国際収支について，次の図6-1，図6-2，および資料6-1を見て，以下の(1)(2)に答えなさい。

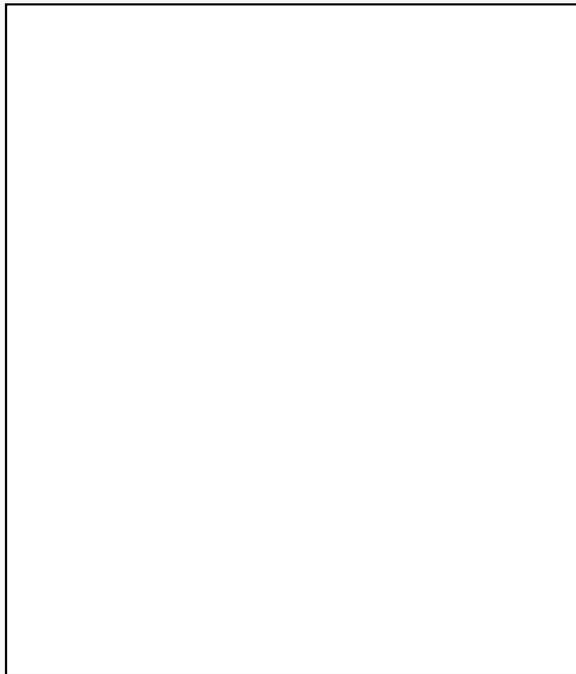


図6-1 貿易収支とサービス収支の推移

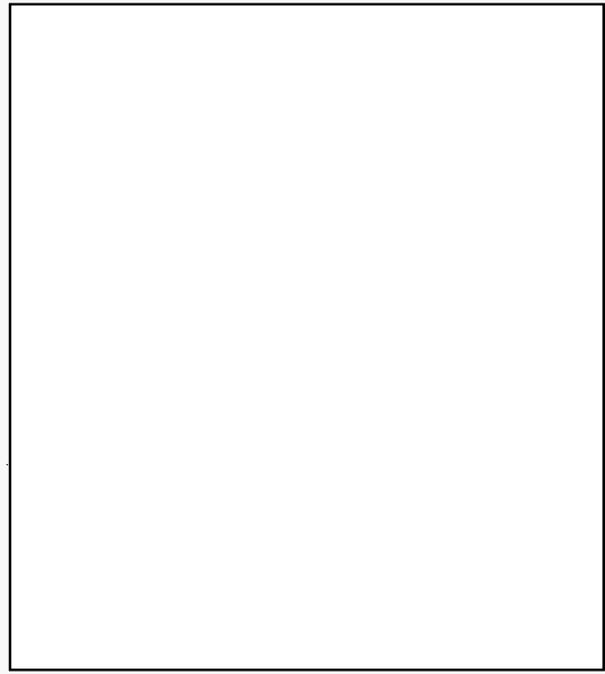


図6-2 訪日外客数と出国日本人数の推移

(出典) 図6-1 財務省「国際収支総括表【暦年・半期】」，図6-2 日本政府観光局「年別訪日外客数，出国日本人数の推移」より作成(いずれも2021年閲覧)

(注) 訪日外客数：日本を訪れた外国人旅行者の数

資料6-1



(出典) 観光庁ホームページを参考に作成

(1) 図6-1のア，イのうち，サービス収支の推移を示しているのはどちらか答えなさい。

(2) サービス収支が(1)で選んだ線のように推移している理由を，図6-2，資料6-1を参考に300字以内で説明しなさい。

